

申込方法	デジエントリー (PC・携帯・オペレーター)	×	事務局窓口	○
行事番号	—		—	

ポイント対象			
FIS(M)	SAJ	SAJ(M)	SAT
×	×	×	○

第6回猪谷杯大回転競技会
第73回国民体育大会冬季スキー競技会東京都大会
兼
東京都民体育大会冬季大会スキー競技会(アルペン競技)

主催	(公財)東京都体育協会 東京都教育委員会 (一財)東京都スキー連盟
主管	(一財)東京都スキー連盟
協力	長野県上田市 菅平観光協会 菅平スキークラブ (株)マックアース
本部	旅館 松栄屋 TEL:0268-74-2171 FAX:0268-74-3068 〒386-2204長野県上田市菅平高原
日程	2018年 1月12日(金) 20:00 開会式・監督会議(於:国際リゾートセンター) 1月13日(土) 9:00 競技開始(猪谷杯大回転競技会) 1月14日(日) 9:00 競技開始(国体都大会) 16:00 予定 表彰式・国体手続(於:国際リゾートセンター)
競技方法 ・ 組別	(1)この大会に定められたもの以外は全日本スキー連盟競技規則最新版による。 (2)大回転競技一回とする。 (3)ペナルティーポイントは、男子組、女子組ともに0点とする。(国体予選、猪谷杯共通) (4)組別及び年齢は次の通りとする (男子) 成年 C:1983年4月1日以前に生まれた者。 成年 B:1983年4月2日以降～1991年4月1日以前に生まれた者。 成年 A:1991年4月2日以降～1999年4月1日以前に生まれた者。 少年 :1999年4月2日以降～2003年4月1日以前に生まれた者。 ただし、中学生は3年生のみ参加できる。 (女子) 成年 B:1993年4月1日以前に生まれた者。 成年 A:1993年4月2日以降～1999年4月1日以前に生まれた者。 少年 :1999年4月2日以降～2003年4月1日以前に生まれた者。 ただし、中学生は3年生のみ参加できる。 ※スタート組順は、原則として国体のスタート順に準じる。 ※SAJポイントのみでの参加選手のスタート順は、SAJポイントを考慮し決定する。
参加資格	(1)国体参加資格に適合する者。 ①第71回又は第72回大会の国体予選及び国体に東京都以外の道府県から出場していない者。 ②東京都内に居住し、それを示す現住所に2017年4月30日以前から大会参加時まで、引き続き日常生活をしているところであること。この場合は住民票(コピー可)を申込みの際に提出のこと。 ③東京都内に勤務している者。この場合は在勤証明書を申込みの際に提出のこと。 ④中学生および高校生の場合は、通学する学校の所在地を基準に出場する場合は学校所在地が東京都内にあること。 ⑤大学生の場合は、2017年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、または通学していなければならない。 居住地を示す現住所とは、成年・少年ともに住民登録がなされており、かつ2017年4月30日以前から引き続き日常生活をしているところである。 以上の者はそれを証明する住民票を予選会申込み時に提出すること。 ⑥ふるさと選手制度により適合するもの。 (2)ポイント制限等 SAJ,SATともにポイント制限はありません。

参加人員	<p>両日とも300名程度とする。ただし申込者が定員を超えた場合は、ポイント上位者より決定する。無ポイント者については抽選で出場する選手を決定する。</p> <p>注)定員超過により抽選に漏れた(出場できない)申込者には、その旨を通知し手数料を差し引いて返金します。</p> <p>参加申込みに際しては、エントリー用紙欄外余白に返金先の「金融機関・本支店名、預金種目、口座番号、口座名義」を記載してください。</p>
申込方法	<p>【窓口のみ】</p> <p>(1)様式:「競-2」「国体参加資格確認書」 少年選手で学校所在地にて参加する選手以外は「住民票」「在勤証明書」「ふるさと登録届」のいずれかが必須。</p> <p>(2)期間:2017年11月14日(火)～12月8日(金)の午後3時まで</p> <p>(3)場所:(一財)東京都スキー連盟事務局 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-4-15 平河町小池ビル2F TEL:03-3262-2491 FAX:03-3264-6540 (休業日:日、月、祝祭日、月曜日が祝祭日の翌日。現金取り扱いは10時～15時)</p> <p>(4)参加料:11,000円(2連戦分)で申し込むこと。 *申し込み時にSAT競技者番号、及びSATまたはSAJポイントを必ず記入すること(正しくない記入については失格の対象となるので正確に記入すること)。</p>
参加料	11,000円(2連戦分)
表彰	各組1位～6位まで賞状を授与し、「男子A・B・少年組」「男子C組」「女子組」のコースラップ者に猪谷杯を授与する。
宿泊申込	各自で申し込んでください。 [連絡先]菅平高原観光協会 TEL:0268-74-2003 FAX:0268-74-2353
国体のエントリーについて	<p>1都道府県がエントリーできる種目別・組別最大人数は下記(参考)によりますが、エントリー枠を下回る数に止めることがあります。</p> <p>種目:ジャイアントスラローム</p> <p>(男子) 成年A 3名 成年B 3名 成年C 3名 少年6名 (女子) 成年A 3名 成年B 2名 少年4名</p>
国体選手選考について	<p>(1)国体代表選手は本大会の成績もしくは免除対象者に限り当該大会の成績を考慮の上、決定する。 *免除対象者 本大会に参加申し込みを行った選手のうち中央競技団体強化指定選手で、全日本スキー連盟から派遣要請を受けて日本代表選手として大会に参加する者は、競技日程が重複した場合に限り都道府県代表選手のための予選会の出場を免除することが出来る。 但し全日本スキー連盟が送付した「海外遠征等通知及び派遣要項」等の公式文書を有すること。</p> <p>(2)種目別・組別人数は東京都チームとしての編成を考慮し決定する。</p> <p>(3)原則として国体選手の種目別・組別人数は国体手続き時に発表する。</p> <p>(4)国体代表選手発表は国体都大会終了時の国体手続き時に行う。</p>
国民体育大会ふるさと選手制度について	<p>(1)成年種別に出場する選手は、開催基準要項細則第3項〔本則第8項第1号及び第10項第4号(参加資格及び年齢基準等)〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。 ①居住地を示す現住所 ②勤務地 ③ふるさと</p> <p>(2)「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。</p> <p>(3)「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。</p> <p>(4)「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。</p> <p>(5)「ふるさと選手制度」の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。</p> <p>(6)参加都道府県は「ふるさと選手」を別に定める様式により、当該大会実施要項で定めた参加申込み締切り期日までに、公益財団法人日本体育協会宛に提出する。</p> <p>(7)「ふるさと」は高校生および中学生は対象になりません。</p>

その他	<p>(1) 1月14日(日)の国体都大会が中止の場合は、13日(土)に行われる猪谷杯大回転競技会を予選会に代えるものとする。</p> <p>(2) 猪谷杯大回転競技会のポイントはSAT競技者登録を行っている者のみとする。</p> <p>(3) 「国体手続き」において、国体の申し込み及び関係する事務連絡を行うので、該当すると思われる選手は必ず出席していること。無断欠席についてはその資格を失うことがある。</p> <p>(4) 手続きには印鑑が必要です。</p> <p>(5) 国体代表選手は国体強化合宿に参加すること。参加できない選手はあらかじめ競技本部宛に理由書を提出すること。 但し、FIS、SAJ公認大会への出場が理由の場合、認められない場合がある。</p> <p>(6) 国体の主催者である(公財)日本体育協会の国体参加に関する要項が変更になった場合、[上記(1)から(5)の項目が変更となる場合]すみやかに、各加盟団体に連絡する。</p> <p>(7) 使用するスキー用具については、全日本スキー連盟競技規則最新版を推奨とする。 国体(本選)出場の意思のある選手は必ず当年度のレギュレーションの用具を使用すること。それ以外の用具で出場の場合、国体出場枠内に入っても、代表選手選考対象とはならないので留意すること。</p> <p>(8) 競技本部行事の参加に関する注意事項を熟読のこと。</p> <p>(9) 悪天候などやむを得ない理由により競技を中止した場合、参加料は返却しない。</p>
-----	---